

国際ロータリー
第2660地区

ガバナー

新谷 秀一



4月はロータリー雑誌月間(Magazine Month)です。世界各国30の地域雑誌と『THE ROTARIAN』の購読、活用促進に役立つプログラムを実施する月間です。この月間の目的は、ロータリーの雑誌(『ロータリーの友』など)に対する会員の認識を深め、それによってロータリーの情報の普及を図ることです。

クラブはこの月間中に、雑誌に関するプログラムを実施しなければなりません。例えば、ロータリー・クラブ細則第8条(e)には「雑誌委員会。この委員会は、ロータリアン誌に対する読者の関心を喚起し、雑誌月間を主催し、クラブの例会プログラムにおいて毎月雑誌の簡単な紹介を手配し、新会員の教化に雑誌を利用することを奨励し、ロータリアンでない講演者に雑誌を贈呈し、図書館、病院、学校、その他の図書閲覧室のために国際奉仕並びにその他の特別購読を取り計らい、ニュース資料と写真を雑誌編集者に送り、その他あらゆる方法によって雑誌を本クラブ会員およびロータリアン以外の人々に役立てるものとする」(『手続要

覧2004年』p247)と示されています。(ロータリーの友2007、4月号、p13)

また、『ロータリーの友』は、印刷媒体として情報提供していますが、もう一方電子媒体として、本来ロータリーの友のホームページを『ロータリージャパン』(www.rotary.or.jp)と改名して運用されています。この電子媒体は規定その他なんでも変わった場合、即対応しタイムリーな情報掲載がされる特長があります。さらに、当地区でもロータリーのイメージ向上策として広報の重要性をクラブ公式訪問でお話してまいりましたが、ロータリーのホームページを通じてロータリアンに限らず広く一般の方々にロータリーを理解し共鳴していただくことも可能となります。

みなさまが、雑誌月間の意義を改めてご確認いただき『ロータリーの友』をお読みいただくことをお願いします。